

# サケ稚魚放流情報 No. 1



平成22年3月8日  
岩手県水産技術センター  
漁業資源部  
TEL: 0193-26-7915  
FAX: 0193-26-7920  
E-mail: CE0012@pref.iwate.jp

3月に入り沿岸の表面水温は、県中部を中心に著しく低下しています。餌環境は、年間で最も少ない時期ですが、平年並みからやや良い状況にあります。沿岸水温の動向、稚魚の飼育密度とサイズに注意しながら適切に放流を進めてください。

## 1 表面水温

2月22、25日の平均表面水温(図1)は、宮古湾6.7℃(同期7年平均6.5℃)、山田湾6.7℃(6.6℃)、唐丹湾7.0℃(同期5年平均4.0℃)、越喜来湾7.5℃(6.6℃)、大船渡湾8.0℃(6.8℃)でした。また、定地水温情報(いわて大漁ナビ)のデータを取りまとめると(図2)、2月下旬の野田湾で平均**6.8℃**(H7~H21平均6.7℃)、山田湾**6.9℃**(6.6℃)、船越湾**7.2℃**(6.6℃)、釜石湾**7.4℃**(7.0℃)、大船渡湾**8.1℃**(7.4℃)、広田湾**7.4℃**(7.2℃)でした。例年、3月中下旬に年間最低水温に達し、3月5日現在、野田湾**6.29℃**、山田湾**4.73℃**、船越湾**3.57℃**、釜石湾**7.07℃**、大船渡湾**7.92℃**、広田湾**7.57℃**と、県中部で著しく低下しています。

## 2 動物プランクトン沈殿量

2月22、25日のノルパックネット鉛直20m曳きによる動物プランクトンの沈殿量(図1)は、宮古湾 6.7ml/m<sup>3</sup>(同期7年平均6.5ml/m<sup>3</sup>)、山田湾 6.7ml/m<sup>3</sup>(6.6ml/m<sup>3</sup>)、唐丹湾 7.0ml/m<sup>3</sup>(4.0ml/m<sup>3</sup>※5年平均)、越喜来湾 7.5ml/m<sup>3</sup>(6.6ml/m<sup>3</sup>)、大船渡湾 8.0ml/m<sup>3</sup>(6.8ml/m<sup>3</sup>)となりました。沈殿量は、平年並みから若干多い傾向でした。

## 3 その他

本号から5月下旬まで月2回程度発行する予定です。また、財団法人さんりく基金から研究助成金を受け、北里大学との共同研究としてプランクトン組成、必須脂肪酸量、サケ幼稚魚胃内容物の観察および測定を行うこととしています。特に、プランクトン組成や必須脂肪酸量については、データを逐一お知らせいたします。

毎日の水温情報は、今年新しく生まれ変わりました「いわて大漁ナビ」をご覧ください。

いわて大漁ナビ : <http://www.suigi.pref.iwate.jp/> (PC)  
: <http://www.suigi.pref.iwate.jp/m/> (携帯)

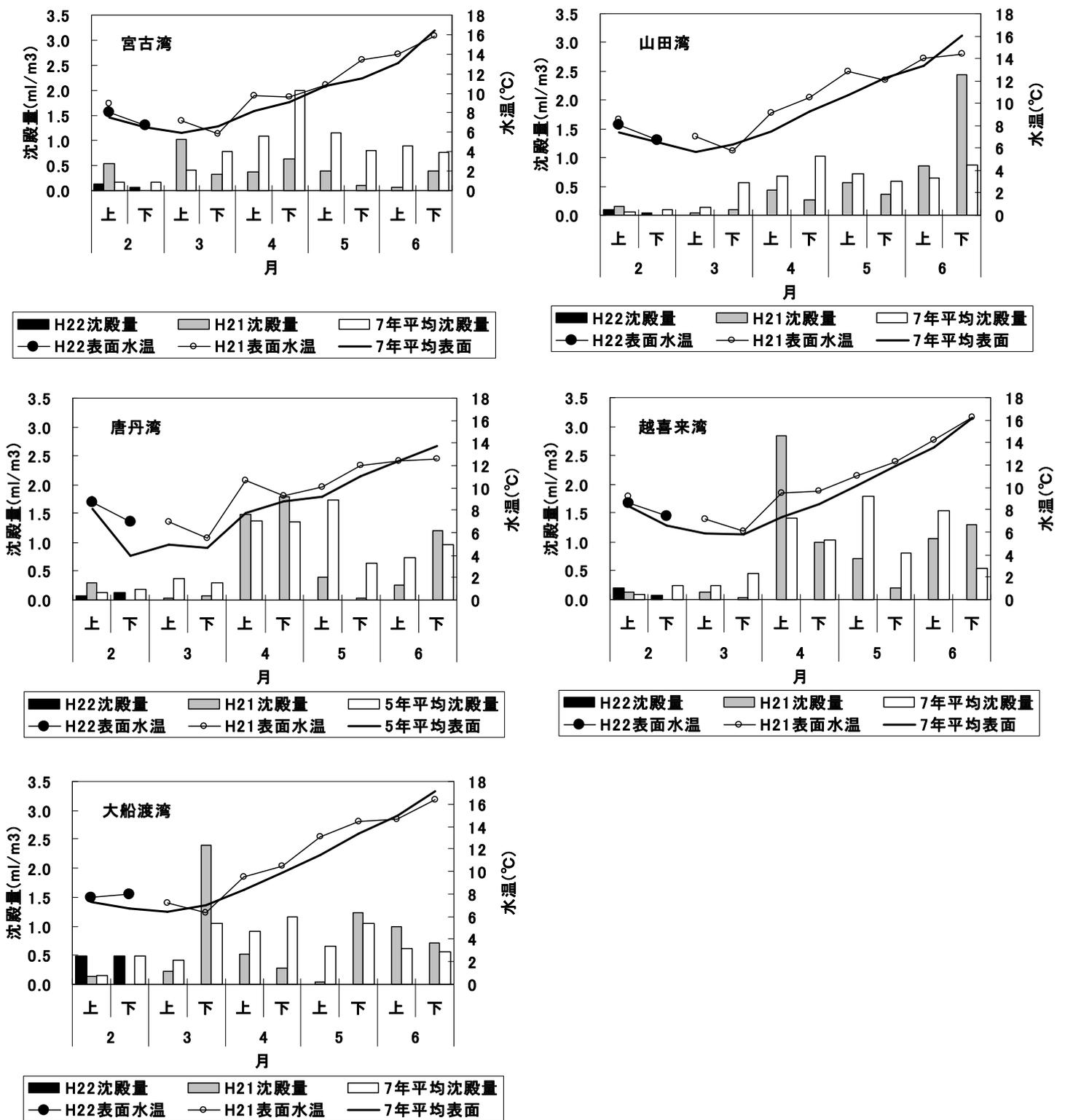


図1 5湾における動物プランクトン沈殿量、表面水温の季節変化

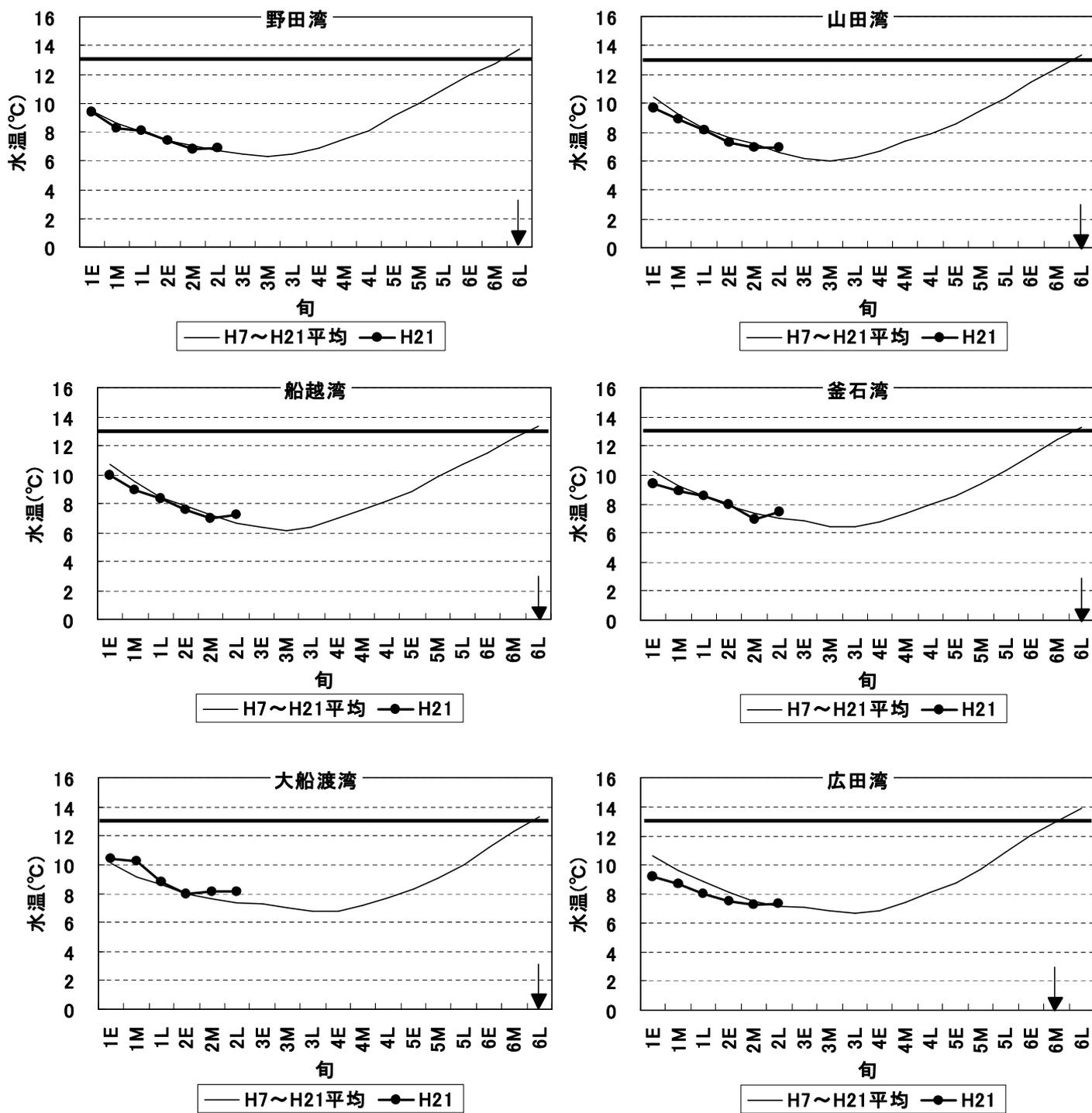


図2 6湾における表面水温の変化 (いわて大漁ナビ 定地水温情報)  
 黒い太線は水温 13°C、矢印は水温 13°Cに達する時期。